

職業講話（第一小学校）

と き	令和2年2月13日（木）13:40～14:40
ところ	第一小学校 体育館
対 象	6年生（61人）
内 容	総合的な学習の時間に「効ある人になるために」のテーマで、自分の将来を考える学習を行っています。身近な方々から実際の体験や仕事のやりがい、苦労などのお話を伺い、自分の夢に生かせることを考える機会とするため、男女共同参画推進事業所（3社）で職業講話を行いました。



【ホテル沼津キャッスルの方】

フロントの仕事はお客様に聞かれたことをすべて答えられるよう、ホテルのすべてを知っていなければいけません。立ち仕事でパソコンも使うので目も疲れ、とても体力が必要です。お客様一人一人に気持ちよく過ごしてもらうことをモットーに働いています。



【有限会社サンディオスの方】

地域を盛り上げるよう、高校生向けにマーケティング講座や小学生向けのプログラミング講座などもしています。それは一緒に会社も盛り上げていけると考えているからです。日々お客様を笑顔に！をモットーにいつも新しいことを探し、調べて、新しいデザインを作っています。



【保育士の方】

年々増えている男性保育士ですが、今全体の6%です。まだまだ少ないですが、男性が入ることで園の雰囲気も随分変わります。遊びを通して体の使い方を教えたり、公共のルールを教えたりします。子どもたちの成長と一緒に感じられる仕事です。笑顔が最高の喜びです。

子どもたちの感想

- 仕事は「みんなが笑顔になることが幸せ」ということだと思いました。頑張ってそんな大人になりたいと思いました。
- 私は楽しいと感じること、夢中になれるもので働きたいと思います。男性も女性もできる職業が多く驚きました。
- 製薬開発技術者になって難病で苦しむ子供のために治す薬をつくって、子供を笑顔にできるような人になりたいです。
- 保育士さんの話を聞き、レッテルやイメージにとらわれないで自分の仕事を決めようと思いました。